

建築空間を味わいながら、もっと旅を楽しみたい。
 京都を足場に活躍する建築・空間のプロに
 食事、宿泊、美術鑑賞ができる
 とっておきの建築を教えてくださいました。

わたしの おすすめ 食べる 泊まる 観る 「建築」

わたしの
 おすすめ

食べる

泊まる

観る

「建築」

岸本 京都の建築と言われて、最初
 思い浮かんだのは、東華菜館
 (33頁)ですね。四条通りと鴨
 川沿いに建つ、これぞ京都の名建
 築。建築に詳しくない人にも訴え
 る強さがあります。
 猪鼻 ヨーロッパなら石で造るよ
 うなところを、左官が大津磨きで
 造っていたり。日本の職人がよく
 知らないなりに西洋の建築を一所
 懸命咀嚼していて、その分、優し
 くて柔らかな印象になっています。
 森田 エキゾチックというか、い

ろんな文化が溶き合っている感じが
 しますよね。京都って「嵐」と
 言いつつ、いろんな文化が混れ込
 んでくる場所なので、それがすご
 く建物に表れている。西本願寺の
 伝道院という建築なんかは、イス
 ラム風のドーム屋根を寺院風の柱
 で支えるというすごくユニークな
 なことをしているんですよ。
 猪鼻 そう思うとアヴァンギャル
 ドな建築が多いですね。しっと
 りとしたイメージがあるけれど、
 岸本 そうですね。役割を変えて
 残っていく建物も京都の特徴だと
 思います。京都モダンテラス
 (33頁)は、成人式だったり、京都
 に住む人にとって思い出のある京
 都会館(現ロムシアター京都)に、
 大胆に手を入れてカフェにした場
 所。カフェというカジュアルな
 機能加わって、明らかに集まる
 人が変化した。開場という文化エ
 リアが少し身近になった。それを



左から
 猪鼻 一航さん
 不動産プランナー
 岸本 三佳さん
 右から
 森田 一弥さん

いのはな かずほ
 いのはな 夢創園代表。1980年、京
 都府生まれ。伝統的な茶庭から、
 自由な発想の庭園まで、京都に軸
 足を置き国内外を問わず庭師とし
 て活躍。2014年、Gardening World
 Cup金賞、最優秀施工賞を受賞。

もりた かずや
 森田一弥建築設計事務所代表。
 1971年、愛知県生まれ。左官職人
 修業後、2000年に独立。個人住宅
 の設計や店舗インテリアのデザイ
 ンなど、多彩な活動を行っている。
 著書に「京都土壁案内」ほか。

きしもと ちか
 アドスパイス代表。1985年、京都府
 生まれ。東京の不動産ベンチャーを
 経て、2014年に京都で独立。不動産企画・
 仲介・管理を一括で受け、建物と街のプ
 ロデュースを業とする。著書に「もし
 京都が東京だったらマップ」ほか。

象徴するようなよい建築だなど。
 森田 町家を宿泊施設として一棟
 貸しするところも増えましたよ
 ね。「京の温所 西陣別邸」(35
 頁)は、企業が町家を数十年間借り
 上げ、リノベーションして活用し、
 その後家主に返す、というプロ
 ジェクトの一例です。町家を次世
 代につなぐ意味でもすごくいい仕
 組みだと思います。

です。そんな中、京別邸 北野35
 頁も町家をリノベーションした
 マンスリー賃貸施設。柱を礎石の
 上に載せる石場立て工法で建てら
 れていて、その礎石を据えるのが
 実は庭師の仕事。庭師としてもこ
 ういう建築は勉強になるんです。
 岸本 同じリノベーションでも、京都
 アートホテル Kumagusuku
 (38頁)はまったく違う。
 森田 町家を残す、という発想と
 は少し違って、ここの壁をぶち抜
 くか、というかなり暴れん坊なリ



撮影したのは……
 森田一弥さんリノベーション。
 タイとインドカレーのカフェ
Ratna Cafe
 京都市中京区若上通
 錦東下ル宮本町795-1
 075-812-5862 朝11時
 30分～14時30分/17時
 ～20時 朝火曜・水曜 朝
 ランチカレー 1,000円

*本報の料金は2019年10月現在、税込価格で記載しています。

町家ぐらしに 心も浸る 京別邸 北野



伝統構法を守り生かした
 町家のマンスリー棟貸し。
 北野天満宮門前を
 地元のよう
 味わい暮らせます。(猪鼻)



京都市上京区御前通今出川上る鳥居前町668-13 075-341-6321 (株式会社八清) 1カ月 360,000円 (最短期1カ月～)

上/2階和室には、茶道具を設置。滞在中に茶会を
 催すのも楽しい。下左/町家本来の姿を生かし
 つつ過ごしやすいようリノベーション。京都らし
 い住環境を体験できる。北野天満宮そばの静かな
 街並みも魅力。下右/玄関から見た「通り庭」。

